

夏期における水難事故・山岳遭難に注意

★水難事故★

暑い時期には水に親しむ機会が増えると思いますが、その中で釣りや水遊び中に起きる**事故が多発する時期**でもあります。

河川の上流で大雨が降った場合、晴れていたとしても下流では水量が急増します。

したがって、河川等で活動する際には**気象情報**をしっかりと確認するようにしましょう。

河川での注意点

- **標識・看板などで禁止されている場所には入らない!**
- 子供を川等で遊ばせる場合は、**保護者が見える位置**で決して目を離さない。
- 釣り等を行う場合はライフジャケット等の着用をする。
- バーベキュー等で飲酒を行った場合、川へ入ることは控える。ことを心がけ、河川での遊びを楽しんでください。



★山岳遭難★

暑い期間は、軽装で入山をする方も増えるため、滑落や転落をした際に大きな怪我につながる、雨で体温が下がり、低体温症になる、気温上昇による熱中症になる等になりやすいため、気を付けて登山を楽しみましょう。

登山時の注意

- 山のマップ等を作成し、持参する。
- 単独登山を控え、**複数人で登山**を行う。
- **雨具**や**保温着**等の携行し、状況に合わせて、様々な対策をして登山を楽しんでください。



自転車に乗る時はヘルメットを着用!



ヘルメット着用及び自転車の点検整備が努力義務化されました。

- ① 自転車は車道通行が原則、**左側通行の厳守**、歩道は例外かつ歩行者優先。
- ② 交差点では**信号・一時停止を守って安全確認**。
- ③ 夜間はライト点灯。
- ④ 飲酒運転は厳禁。
- ⑤ **ヘルメット着用**。



ヘルメットはあなたの**命**を守ります。